

中部地域公共交通網形成計画に伴う路線バス運行開始について

1 バス路線再編記念式典の開催

- (1) 日 時 令和元年10月1日(火) 9時30分～10時00分
- (2) 場 所 北栄町青山剛昌ふるさと館
- (3) 出席者 約40名(平井知事、石田倉吉市長、松本北栄町長、澤日本交通社長、馬場日ノ丸自動車社長、為石鳥取運輸支局長、石田青山剛昌ふるさと館長、由良こども園園児 ほか)
- (4) 内 容 あいさつ、テープカット、由良こども園園児のバス乗車、バス見送り



テープカット



バス見送り

2 再編路線の利用状況と今後の対応について

(1) 赤碕線及び北条線の青山剛昌ふるさと館経由便

- ・青山剛昌ふるさと館での乗降客は1日2～10人程度の乗降があるが、まだ運行開始から間が無く、今後PR等に努めていく。
- ⇒・青山剛昌ふるさと館ラッピングバスの運行
 - ・青山剛昌ふるさと館前に多言語のバス時刻案内板の作成
 - ・青山剛昌ふるさと館HPや観光パンフレットでのバス路線広報

(2) 赤碕線の西倉吉経由便

- 倉吉西高校生
 - ・倉吉西高生4人程度が再編後のルートを通学に利用。なお、前述の4人の生徒は、朝の通学時、再編前は初便(赤碕駅6:44発)を利用していたが、再編後は2便目(同7:11発)を利用しており、余裕を持った通学が可能となっている。
 - ・路線再編によりバス乗り継ぎが不要になったことから、これまで乗り継ぎで必要だったバス料金(170円)がなくなった。
- 倉吉農高生
 - ・運行開始から間が無く、まだ利用者の取り込みにまでにはいたっていないが、乗り継ぎバス停が変更されたことによりバス料金が安くなっている。
- ⇒高校生及び中学3年生にチラシを配布

(3) 倉吉総合産業高校の通学便

- ・1日平均延べ13名程度が利用。特に雨の日の利用が多くなっている。すでに回数券や定期券で利用する生徒もおり、恒常的な利用が見込まれる。

(4) 社線、北谷線の西倉吉工業団地内経由便

- ・運行開始から間が無く、まだ利用者は少ない状態であり、今後PR等に努めていく。
- ⇒需要調査アンケートで従業員の利用を回答していた企業を中心に利用呼びかけ及びチラシ配布